

様式第2号（その3）（第6条、第8条、第10条、第11条関係）

整備項目表（道路）

施設の名 称	
施設の所 在 地	
記 入 方 法	1 「図面番号等」の欄には、図面番号及び整備箇所の位置を示す記号等を記入してください。 2 「内容」の欄には、例示のあるものは該当するものに「レ」を、記入欄があるものには寸法等を記入してください。 3 「適否」の欄には、整備基準への適合状況を次の記号により記入してください。 整備基準に適合する：「○」、整備基準に適合しない：「×」、該当事項がない：「／」 4 ※印の欄には、記入しないでください。

1 歩道等

整 備 基 準	図面番号等	内 容	適 否	※
(1) 歩道等の構造		ア 表面は、平たんで滑りにくい仕上げかつ水はけが良い。	<input type="checkbox"/> 仕上（ ） <input type="checkbox"/> 仕上表による。	
		イ 歩道等が車道と明確に分離（縁石、防護柵等）		
		ウ 排水溝のふたは、つえ、車いすのキャスター等が落ち込まないもの		
(2) 公共交通機関の施設と視覚障がい者の利用の多い施設とを結ぶ歩道等の構造		線状ブロック等及び点状ブロック等の敷設	ブロック等の色 <input type="checkbox"/> 黄色 <input type="checkbox"/> 明度差の大きい色	
(3) 横断歩道橋及び地下横断歩道		階段及び傾斜路に手すりの設置		

2 歩道等と車道が接する部分で歩行者が通行する部分

整 備 基 準	図面番号等	内 容	適 否	※
(1) 歩道等と車道との段差は、2 cm		段差	cm	
(2) 歩道等の切り下げに伴うすり付け部分の勾配は、5%以下（地形等によりやむを得ない場合は、8%以下）		勾配	%	
(3) (1)の段差と(2)のすり付け部分の間には水平区間の設置				
(4) 切下げ部分には、排水ますが位置しないよう配慮				

3 歩道等を横断する車両出入口

整 備 基 準	図面番号等	内 容	適 否	※
歩道等が連続して平坦になるよう配慮				

4 案内標識

整 備 基 準	図面番号等	内 容	適 否	※
案内標識の設置（交差点等）（注1）		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		

（注1） 障がい者や高齢者が見やすい位置に官公庁施設、福祉施設その他の施設の案内標識を設けること。